

協働のまちづくり基本方針

基本理念

みんなが活躍 協働で創る 輝くまち

基本目標1
市民一人ひとりが活躍するまちを目指します

基本目標2
団体の活力がみなぎるまちを目指します

基本目標3
多様な主体がともに課題に向き合い、解決できるまちを目指します



一人ひとりの方が活躍し、協力し合って暮らすまちを目指して「協働のまちづくり基本方針」を策定しました。みなさんの力によって作られる未来の加古川市は、どのようなまちになっているのか見てみましょう。

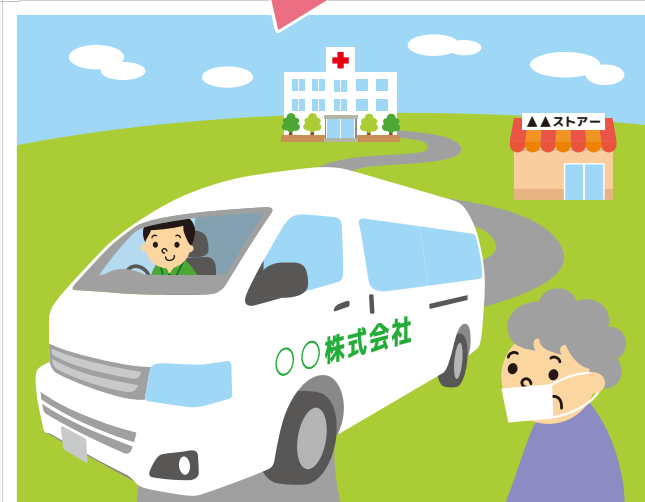
シーン1



買物や通院に困っている人がいるんだけど。

子どもたちに危ない場所を教えられないかなあ。

地域に住んでいる人や働いている人が、地域のことについて自分たちで決めて、自ら取り組んでいます。



会社が空き車両を提供し、お店の人が運転するなど、地域で助け合って高齢者の送迎をしています。



地域の危険箇所や、事業者が災害時に提供できる場所等の情報を持ちよって、安全・安心マップを作っています。



地域みんなが力を出し合って、自分たちで地域をより良くしているんだね。

シーン2



仕事をしている時に身につけた救急救命の知識を生かし、町内会で救命処置を教えています。



仕事で得た知識・技術や趣味を生かして活躍できる機会があるなんてステキね。



ランニングが好きな人が集まり、ランニングパトロールを行って、地域の安全を見守っています。

シーン3



町内会の清掃活動に、事業所の人も参加して、地域をきれいにしています。



事業所内の空き部屋を、市民活動団体による読み聞かせの会場として提供しています。



事業所の人も地域の一員としていろんな活動に取り組み、地域に貢献しているんだね。

シーン4



お年寄りが近所に住む小学生の登下校の見守りをしています。



小学生が登下校の見守りをしてくれているお年寄りの資源物の回収を手伝っています。

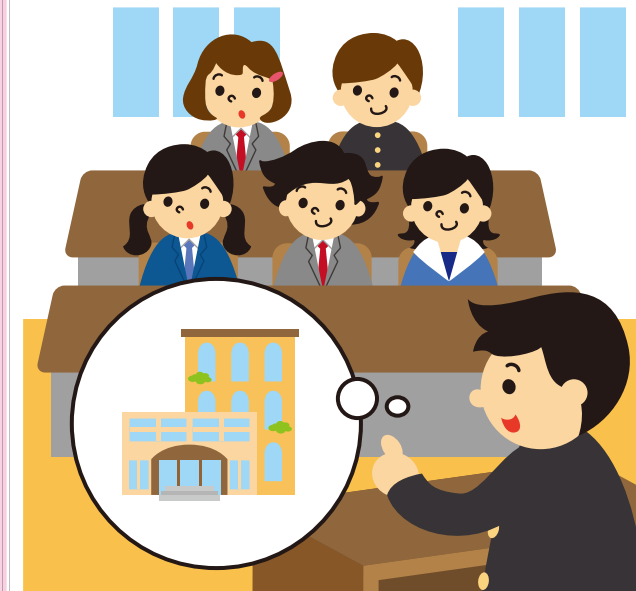


近所の人たちがそれぞれできることをして、助け合って暮らしているんだね。

シーン5



大学生同士がグループをつくり、地域の声を聞いて花壇の整備をしています。



若者の声を生かしたまちづくりのために、高校生が議論を重ねています。



若い人たちもまちをよくしようと思って、いろいろな活動をしているのね。

あなたもまちづくり活動を試みませんか。まずは、できることから始めましょう。

